

## 令和3年度（2021年度）神奈川県知的障害施設団体連合会 事業報告

### I 概要

令和3年度は、昨年度に引続き世界中が新型コロナウイルス感染症の感染拡大に大きな影響を受けた年となりました。そのような中で東京オリンピック（7/23～8/8）・パラリンピック（8/24～9/5）は感染対策を講じて開催されましたが、年度内に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が限定的に取られるなど未だに収束の見通しは立っていません。そのような中で各施設・事業所はセーフティネットとして利用者ご本人、ご家族の命と暮らしを守るため継続した支援に努めておりますが、神奈川県知的障害施設団体連合会（以下、当連合会という）としましても、コロナ下の応援協力体制、コロナワクチン接種状況、各行政関係機関への要望・調整状況等の情報共有を図り4県市協会の活動を支援しました。しかし、変異により感染力が高まった4月以降、複数の入所施設でクラスターが発生する事態となり、その施設内療養の対応に他法人からの応援職員の派遣で乗り切るなど、感染症対策の新たな課題が浮き彫りになりました。特に当連合会及び4県市協会のネットワークによる制度の枠を越えた協力連携に感謝いたします。令和3年度は結果として日本知的障害者福祉協会（以下、日知協という）へ報告した当連合会の施設・事業所のコロナ陽性者は計166ヶ所から利用者565名、職員367名、合計932名となりました。コロナ下による各施設・事業所の日常活動や生産活動の活性化をはじめ地域交流等の社会活動の推進は、引き続き徹底した感染予防対策実施の上、取組んでいく状況となりますので、当連合会の協力体制がその活動に寄与できるように今後とも進めたいと思います。

県連合会は、かながわ災害福祉広域支援ネットワークの構成団体として、神奈川県災害派遣福祉チーム（神奈川 DWAT）の創設に協力することを神奈川県と基本協定を令和3年1/26締結し、令和3年度は会員施設へ参加を呼びかけました。結果、県下の福祉関係団体の理解を得て40法人71施設から122名がチーム員登録を完了しています（2022.1.1現在）。その中で県連合会からは20法人43事業所37名が研修を受けてチーム員登録しています。今後も防災活動については神奈川県、県社協と連携して進めてまいります。

人権委員会では、新人職員対象の「人権研修会」をe-ラーニングシステムを利用した初のオンデマンド形式で10/18～11/8に181名の参加で実施しました。オンブズマンや施設職員の交流と研修の場である「オンブズマンネットワーク交流研修会」及び利用者主体の活動である「あおぞらパーティー」については対面会議なので、コロナ感染拡大防止の観点から昨年度同様に止む無く中止としました。代わる手段としてオンライン会議で利用者ご本人参加の「あおぞら意見交換会」を2/18（金）に企画しました。しかし、開催前に関係施設からコロナ感染が発生したため取り止めざるを得ない状況となりました。

研修委員会としてはオール神奈川で開催し、例年 300 名を超えて参加者がある「第 38 回実践報告会」も昨年度と同様に中止としました。今後はオンライン等を活用する研修のあり方も検討していきます。

総務委員会、事務局としては、コロナ下の対策として zoom ライセンス (500 人まで参加可能) を取得し、オンライン会議に切り替えて理事会、施設長会、各委員会、研修会等を開催しました。さらに当連合会ホームページを見やすいデザインにリニューアルするために令和 2 年度から着手し、令和 3 年度も役員等の意見を募り担当者として作業を進めて完成し、令和 4 年 3/17 に無事アップしました。

津久井やまゆり園事件から、5 年を迎える 2021 年 7 月 6 日(火)に「やまゆりの日」追悼・人権講演会を神奈川県社会福祉会館にて県連合会主催で開催しました。新型コロナウイルスの感染防止対策から役員のみ対面集合し、オンラインを活用したハイブリッド開催として日本知的障害者福祉協会井上会長、関東地区協会菊地会長、県社協篠原会長はじめ多数のご来賓と会員関係者で 139 名の参加でした。尊い命を悼み黙祷を捧げるとともに、「あおぞらプラン」を確認し、改めて障害者支援の原点に立ち戻る決意の日となりました。講演会は、和光大学名誉教授の最首悟先生を講師にお迎えし、「福祉の原郷一頼り頼られるは一つのこと」というテーマで人間の内実を探る「共に生きる」という考察に参加者一同感銘を受けました。続いて神奈川県共生社会推進本部室の後藤氏より「意思決定支援」を中心に行政説明がありました。

閉会のセレモニーには神奈川県社会福祉会館が 7 月末で反町へ移転することもあり、会館最後の研修会となることから、会館と共に歩んだ当連合会の歴史をスライドショーで懐かしく振り返り、卒寿を迎えた清和会の浅井理事長（県域協会顧問）の挨拶で幕を閉じました。神奈川県社会福祉協議会様には共催いただき、ご協力とご配慮をいただきまして誠にありがとうございました。

令和 3 年度の神奈川の障がい福祉は、大きな潮流の中にありました。令和 2 年度神奈川県障害者施策審議会の中に「障害者支援施設における利用者目線の支援推進検討部会」が設置された流れを受けて、令和 3 年度は「当事者目線の障がい福祉に係る将来展望検討委員会」が設置されました。委員として当連合会所属の河原氏、林氏、大川氏が就任。検討委員会の目的は、県立施設の指定管理に求める基準づくりと、20 年後のあるべき障がい福祉について提言するというもので報告書が 3 月末に提出されました。知事は「当事者目線の障がい福祉実現宣言」を芹が谷やまゆり園開所式にて発表し、賛否両論があり一部修正しました。その趣旨は「神奈川県障がい福祉計画(第 6 期 令和 3 年度～令和 5 年度)」に反映しました。さらに「当事者目線の障がい福祉推進条例(案)」を令和 5 年度に制定する準備を始めました。当連合会としてヒアリング及び意見書をもって意見具申しました。

令和 3 年度は、津久井やまゆり園再生基本構想に則り、新築で個室、ユニット化された津久井

やまゆり園は令和3年7/4、芹が谷やまゆり園は11/16に開所式が行われ再スタートしたのもつかの間、改めて令和5年度からの県立4施設に係る指定管理者の公募が1/19～3/22で実施されました。神奈川県立障害福祉関係施設（津久井やまゆり園、芹が谷やまゆり園及び三浦しらとり園）指定管理者評価委員会が令和3年10/25設置されました。当連合会からは川合氏（県域協会副会長）が委員として就任しました。令和4年度に実施する指定管理申請者の審査に向けて、審査基準作成等の準備を進めました

県連合会は日知協の地方会として、関東地区知的障害者福祉協会と共に階層的な組織になっています。国との協議調整も日知協を通して行っていることから意見、要望等はとりまとめて情報共有に努めました。特に障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しについては、次期報酬改定に向けての様々な課題について情報の周知に努めました。

日知協「第8回全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール」においては、オール神奈川で小中学校に本企画の周知に努め、コロナ禍に関わらず沢山の応募をいただきました。応募状況は、小学生の部は10校・個人応募7人で計20作品、中学生の部は15校・個人応募2人で計34作品でした。当連合会の選考委員会を経て小学生の部5作品、中学生の部5作品を日知協へ推薦し、多数の入選を果たしました。学校をあげて取り組み多数の応募があった学校を表彰する学校賞は、川崎市立南生田中学校が受賞し、弦巻氏（川崎協会会長）が表彰状をお届けし、感謝を伝えました。

日知協の令和4年度「愛護福祉賞」「会長賞」の当連合会からの推薦については、関東地区福祉協会を通して日知協へ推薦申し上げた社会福祉法人みなと舎理事長 飯野雄彦様の会長賞受賞が決定いたしました。誠に嬉しく存じます。表彰式は令和4年7月14日、2022年度全国知的障害関係施設長等会議全体会（会場は東京国際フォーラム）で行われる予定です。

懸案事項である当連合会の法人化については、今まで公証センター及び法務局に相談し設立登記の準備を進めてきたところですが、コロナの影響で設立に係る手続き、総会等の開催が難しいと判断し中断していました。オンライン会議を活用することも踏まえて令和4年度中の設立に向けて準備を進めました。

令和3年度は、反町（県社協の所有地）に新築された「神奈川県社会福祉センター」に、当連合会及び県域協会事務局は移転する準備を進めて、令和3年7月29日に神奈川県社会福祉会館（沢渡）より無事移転しました。神奈川県福祉の拠点が移る歴史的な年となりました。当連合会は神奈川県障害児者団体連絡協議会の構成団体として、やまゆり生活サポート協会、手をつなぐ育成会とともに5階の1室に事務局を構えることとなりました。移転後の入居団体の賃借料については、現入居団体で県議会へ請願書を提出し採択されたことを受けて、県の予算措置が決まり一定

の減免が受けられることになりました。

令和3年度は、引続きのコロナ禍において感染の脅威に晒されている状況に加えて、「当事者目線の障がい福祉に係る将来展望検討委員会」の議論からも、改めて認識して進むべきものもあると思います。つきましては、1994年の27年前、利用者ご本人と共につくった「あおぞらプラン」の理念に立ち返り、その実践に努めることが私たちの進むべき道であると信じ、次年度に臨んでまいりたいと思います。

## II 事業の実施状況

### 1. 理事会・総務委員会等の開催

第1回 総務委員会 4月14日（金）13:30～15:00 ZOOM開催

第1回 理事会 4月22日（木）13:30～16:00 ZOOM開催

- ① 新型コロナウイルス感染症に関する件
- ② 障害者支援施設における利用者目線の支援推進検討部会の件
- ③ やまゆりの日について
- ④ 令和2年度事業報告（案）・決算（案）、令和3年度事業計画（案）・予算（案）の件
- ⑤ 報告事項～加入・脱退の件、神奈川 DWAT の件、県社会福祉センターへの移転の件、ホームページの件、Zoom の会議について、令和3年度日知協・関東協会会議関係日程、第8回作文コンクール 他
- ⑥ 四縣市協会より
- ⑦ その他

第2回 総務委員会 6月9日（水）13:30～15:30 ZOOM開催

第2回 理事会 6月25日（金）10:00～12:00 ZOOM開催

- ① 加入申し込みの件
- ② 新型コロナウイルス感染症に関する件
- ③ 令和2年度事業報告（案）・決算（案）、令和3年度事業計画（案）・予算（案）の件
- ④ 監事監査報告
- ⑤ 「津久井やまゆり園」「芹が谷やまゆり園」「三浦しらとり園」外部評価委員会委員の推薦の件
- ⑥ ホームページの件
- ⑦ 四縣市合同施設長会・やまゆりの日講演会の件
- ⑧ 県社会福祉センターへの移転の件

- ⑨ 関連団体事業の件～障害者支援施設部会関東地区大会、神奈川県障がい者スポーツ協会、ゆうあいピック、神奈川 DWAT、日知協 第 8 回作文コンクール、日知協 令和 3 年度 新型コロナウイルス感染による会費免除の件、コロナに関連した連合会の会費について、日知協 さぽーと Gallery 掲載依頼
- ⑩ 四縣市協会より
- ⑪ その他

第 3 回 総務委員会 8 月 31 日 (火) 13:30～15:30 ZOOM 開催

第 3 回 理事会 9 月 14 日 (金) 10:00～12:00 ZOOM 開催

- ① 加入申し込みの件
- ② 新型コロナウイルス感染症に関する件
- ③ 「当事者目線の障がい福祉の推進に係る障がい当事者及び障がい者支援団体を対象としたヒアリングの実施」について
- ④ やまゆりの日講演会の件
- ⑤ 人権委員会の新任職員人権研修について
- ⑥ ホームページの件
- ⑦ 神奈川 DWAT について
- ⑧ 神奈川県社会福祉センター移転後の件
- ⑨ 関連団体事業の件～神奈川県障害者歯科医療推進協議会幹事の推薦について、「津久井やまゆり園」「芹が谷やまゆり園」「三浦しらとり園」外部評価委員会委員の件、障害者支援施設部会関東地区大会、ゆうあいピック、日知協第 8 回作文コンクール、日知協さぽーと Gallery 掲載
- ⑩ 四縣市協会より
- ⑪ その他

第 4 回 総務委員会 11 月 18 日 (木) 13:30～15:30 ZOOM 開催

第 4 回 理事会 12 月 3 日 (金) 10:00～12:30 ZOOM 開催

- ① 新型コロナウイルス感染症に関する件
- ② 「当事者目線の障がい福祉の推進に係る将来展望委員会」について
- ③ 実践報告会について
- ④ ホームページについて
- ⑤ 連合会法人化について
- ⑥ 報告事項～新任職員人権研修、支援スタッフ部会、神奈川 DWAT、第 8 回作文コンクール 他

- ⑦ 四縣市協会より
- ⑧ その他

第5回 総務委員会 1月17日(月) 13:30~15:30 ZOOM開催

第1回 三役会 1月25日(火) 17:30~18:30 ZOOM開催

- ① 日本知的障害者福祉協会 愛護福祉賞・会長賞の推薦について
- ② その他

第5回 理事会 2月24日(木) 14:00~16:00 ZOOM開催

- ① 新型コロナウイルス感染症に関する件
- ② 神奈川県今後の障がい福祉施策について
- ③ ホームページについて
- ④ 連合会法人化について
- ⑤ 役員改選について
- ⑥ 報告事項~日知協・愛護福祉賞 会長賞、第8回作文コンクール 他
- ⑦ 四縣市協会より
- ⑧ その他

第2回 三役会 3月25日(金) 13:30~14:30 ZOOM開催

- ① 令和4~5年度連合会会長互選について
- ② 今後の予定について
- ③ その他

監事監査は6月8日(火) 近藤総務委員長が河原氏、荒井氏を訪問し実施。

## 2. 法人化への取り組み

懸案事項である当連合会の法人化(一般社団法人)については、2019年度より公証センター及び法務局に相談し設立登記の準備を進めてきたところですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により設立に係る手続き、総会等の開催が難しいと判断し中断していました。今後、オンライン会議を活用することで会議、総会等も可能となると判断し、令和4年度中の設立を目指し準備を進めました。特に事務局が反町に移転したことで「主たる事務所」が変更になります。法人化に向けたスケジュール案については、12月3日理事会で改めて提案し承認を得ました。

## 3. 連合会事業の実施

### (1) 合同施設長会の実施

7月6日(火) 10:00～11:30 会場参加 51名、ZOOM 参加 88 アカウント  
 神奈川県社会福祉会館 2階ホールにて ZOOM を使用したハイブリッド形式で実施

10:00～ 連合会長あいさつ

10:05～10:50 行政説明 神奈川県障害サービス課福祉施設グループ GL 為田 徹 氏  
 中央情勢報告 日本知的障害者福祉協会 政策委員  
 社会福祉法人 星谷会 理事長 総合施設長 河原 雄一氏

11:00～11:30 連合会報告、四縣市協会からの報告、かながわ共同会より、神奈川県障がい者スポーツ協会報告

(2) やまゆりの講演会

7月6日(火) 13:00～16:15 実施方法と参加人数は合同施設長会と同じ

13:00～13:30 式典 司会：飯山文子理事

1. 黙祷
2. 主催者挨拶・あおぞら宣言～神奈川県知的障害施設団体連合会 会長 出縄 守英
3. 来賓挨拶 公益財団法人日本知的障害者福祉協会 会長 井上 博 様  
 関東地区知的障害者福祉協会 会長 菊地 達美 様  
 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 会長 篠原 正治 様
4. 来賓紹介(上記3名様に加えて)  
 神奈川県知的障害者施設保護者会連合会 会長 大矢 武久 様  
 神奈川県手をつなぐ育成会 会長 植松 みさご 様  
 一般社団法人やまゆり知的障害児者生活サポート協会  
 理事長 安藤 浩己 様  
 神奈川県身体障害施設協会 会長 柴田 和生 様  
 特定非営利活動法人  
 神奈川県精神障害者地域生活支援団体連合会  
 理事長 戸高 洋充 様  
 神奈川県民間知的障害施設協同会 会長 目黒 裕 様  
 特定非営利活動法人神奈川セルフセンター  
 理事長 鈴木 暢 様
5. 津久井やまゆり園報告～社会福祉法人かながわ共同会 理事長 山下 康 氏  
 津久井やまゆり園 園長 永井 清光 氏

13:35～15:00 講演会 「福祉の原郷一頼り頼られるは一つのこと」  
 和光大学名誉教授 最首 悟 様

15:05～16:00 行政説明  
 「津久井やまゆり園再生の取り組みについて～意思決定支援を中心に～」  
 神奈川県福祉子どもみらい局共生推進本部室  
 意思決定支援グループ グループリーダー 後藤 浩一郎 様

- 16:00～16:15 神奈川県社会福祉会館お別れセレモニー  
福祉協会との歴史を振り返る（スライドショー）  
神奈川県知的障害福祉協会 浅井 一志顧問からのお言葉
- 16:15 閉会～ 連合会副会長・横浜協会会長 斎藤 喜美夫 氏

(3) 新任職員人権研修の実施

- 10月18日（月）～11月8日（月）e-ラーニングを利用したオンデマンド開催  
講師 NPO サポートひろがり 代表 山田 由美子 氏 181名参加

(4) 支援スタッフ部会の実施

- 第1回 6月23日（水）役員会 zoomによるオンライン開催  
総会 ○ 役員間で部会の目的を共有し、研修テーマや講師について検討。  
○ 幹部職研究会 9名、支援職員研究会 5名
- 第2回 8月20日（金）役員会・研修会 zoomによるオンライン開催  
テーマ：「コロナ禍における利用者支援の実践報告  
◆◇強行研修での学びを実践に活かす◇◆」  
講師：鈴木 謙之 氏（社会福祉法人育桜福祉会 いぬくら）  
参加者：17名 （講義、質疑応答）  
※支援スタッフ部会初のオンライン環境での研修につき、幹事の所属事業所を中心に参加募集。
- 第3回 10月21日（木）研修会 zoomによるオンライン開催  
テーマ：「食べることは生きること 綾瀬ホームの実践報告  
～安心安全な食事とその先にある食の喜び～」  
講師：荒井 大介 氏（社会福祉法人聖音会 綾瀬ホーム）  
参加者：78名 （講義、質疑応答）
- 第4回 神奈川障害福祉職員実践報告会 中止。
- 第5回 12月13日（月）研修会 zoomによるオンライン開催  
テーマ：「アセスメントから始める自閉症支援」  
講師：宇山 秀一氏（社会福祉法人横浜やまびこの里 くらす）  
参加者：120名 （講義、質疑応答）
- 第6回 2月18日（金）研修会 zoomによるオンライン開催  
テーマ：「利用者ご本人を取り巻く制度」  
講師：石井 仁 様（社会福祉法人進和学園 進和万田ホーム）  
参加者：72名 （講義）

あおぞら意見交換会、オンブズマンネットワーク交流研修会、実践報告会、医療看護研修会、



事務研修部会は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止。

#### 4. 人権擁護の取り組み

##### (1) 合同人権委員会の開催 すべて ZOOM 開催

- ① 5月18日(火) 14:30~16:30
- ② 7月12日(月) 15:00~17:00
- ③ 7月22日(木) 14:00~15:30
- ④ 8月19日(木) 13:00~14:30
- ⑤ 9月14日(火) 13:30~15:30
- ⑥ 11月5日(月) 15:00~16:30
- ⑦ 11月24日(水) 13:30~15:30
- ⑧ 1月13日(木) 13:30~15:30

この他、調査研究担当、セルフアドボカシ部会で随時打合せを実施

##### (2) 情報共有

会員施設での虐待案件等についての役員間での情報共有

#### 5. 防災に関する意見交換

##### (1) かながわ災害福祉広域支援ネットワーク

###### ①連絡会

- 5月24日(月) 14:30~16:00 zoom 会議
- 9月14日(火) 13:30~15:00 zoom 会議
- 1月31日(月) 13:30~16:30 zoom 会議

###### ②研修

- 講演(基礎研修) 12月2日(木) 13:30~16:00 zoom によるオンライン研修 19名参加
- DWAT登録研修 6月23日(水) zoom によるオンライン研修 15名参加
- 11月24日(水) zoom によるオンライン研修
- 演習I(基礎演習) 1月17日(月) zoom によるオンライン研修 6名参加
- 演習II(ステップアップ研修) 2月25日(金) zoom によるオンライン研修
- 情報伝達訓練は「なりすましメール」の影響で延期

##### (2) 防災対策委員会

###### ①委員会の開催

- 3月2日(水) zoom 会議

##### (3) 神奈川DWATの締結について

- ・令和3年度にはさらに5法人21施設が、神奈川県災害派遣福祉チームの派遣に関する協定書(法人)協力施設締結を結んだ。

・累計 協定締結法人 21 法人、協力施設 51 施設

## 6. 日知協・関東地区協会の関連

- (1) 5月12日(水) 関東地区会長・事務局長会議 オンライン会議  
(出縄・斎藤・中島・弦巻・阿部・今井)
- (2) 6月9日(水) 10月29日(金) 日本知的障害者福祉協会定時評議員会  
書面決議(出縄)
- (3) 2月9日(木) 関東地区会長会議 オンライン会議 (出縄・斎藤・近藤・今井・風間)
- (4) 2月22日(火) 日本知的障害者福祉協会と関東地区会との意見交換会 オンライン会議  
(出縄・斎藤・弦巻・近藤・阿部・風間)
- (5) 3月1日(火) 部会協議会・支援スタッフ代表者会議 オンライン会議  
(佐藤・目黒・赤司・森下・出口・福岡・北山・横山・伊東・近・老沼)

関東地区種別代表者会議(山梨県)・関東地区知的障害関係職員研究大会(栃木県)は感染症拡大の影響で来年度に延期

## 7. 第8回全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール

- ①募集 6月1日から9月17日
- ②選考 10月12日(火) 13:00~14:00 ZOOM開催
- ③選考委員 村井良行(県域・藤沢サンライズ)、柴田勝一(県域・湘南つつみ苑)、村川研一(横浜・愛)、弦巻知利(川崎・みやうち)、風間邦忠(川崎・KFJ 多摩はなみずき)、玉井美紀(相模原・銀河)
- ④表彰の授与  
学校賞 川崎市立南生田中学校 1月20日(木) 訪問(弦巻)  
入選(小学生5作品、中学生2作品)は日本知的障害者福祉協会より賞状・副賞が贈られた

## 8. 当事者目線の委員会、障がい福祉計画、条例についての意見交換

- (1)「当事者目線の将来展望検討委員会」に係るヒアリング  
8月25日(水) 県庁(斎藤・弦巻・近藤・赤司・富岡・伊藤)
- (2)「神奈川県障がい福祉計画」改定素案に対するヒアリング  
1月18日(火) 自治会館(浅井・出縄・弦巻・今井・川合)
- (3)「(仮称)当事者目線の障がい福祉推進条例」下案に対するヒアリング

- 1月18日（火）自治会館（浅井・出縄・弦巻・今井・川合）
- (4) 神奈川県障がい者施策説明会
- 3月10日（木）感染症拡大防止のため、ホームページへの掲載を周知

## 9. 他団体との連携

- (1) 神奈川県障害児者団体連絡協議会運営委員会
- 6月15日（火）オンライン開催（安藤・斎藤・弦巻）
- (2) 一般社団法人やまゆり知的障害児者生活サポート協会理事会
- ① 6月15日（火）オンライン開催（安藤・斎藤・弦巻）
- ② 9月21日（火）オンライン開催（安藤・出縄・斎藤・中島）
- ③ 1月26日（水）オンライン開催（安藤・出縄・斎藤・弦巻・荒井）
- ④ 3月29日（火）オンライン開催（安藤・出縄・斎藤・弦巻・荒井）
- (3) 県福祉職OB有志の会との意見交換会
- 4月28日（水）13:30-15:30 県社会福祉会館 第1会議室  
（安藤・出縄・斎藤・中島・弦巻・近藤）
- (4) (一社) 神奈川県障がい者スポーツ協会への協力
- ① 県連合会は、設立準備室から委員を派遣し令和2年度に設立した神奈川県障がい者スポーツ協会の正会員として加入をしている。
- ② 令和3年度については、7回の理事会が開催され、赤司氏が理事会に参加した。
- ③ 令和3年度の第38回神奈川県ゆうあいピック大会は、神奈川県障がい者スポーツ協会の主催事業として、コロナ渦ではあったが感染対策を行い神奈川県立スポーツセンターにて、サッカー、バレーボール、バスケットボール競技（ソフトボールは中止）を行った。県連合会の会員施設からは、わらべの杜がサッカー競技に参加した。また、競技運営にあたり、サッカー競技について、進和学園、七沢学園より運営委員を派遣した。

## 10. 神奈川県との連携

- ① 開所式
- ・ 7月4日（日）津久井やまゆり園開所式（出縄・今井）
- ・ 11月16日（火）芹が谷やまゆり園開所式（出縄・斎藤）
- ② 神奈川県立障害福祉関係施設（津久井やまゆり園、芹が谷やまゆり園及び三浦しらとり園）指定管理者評価委員会について
- ・ 10月25日（月）設置。当連合会からは川合氏（県域協会副会長）が委員に就任。

#### 11. ホームページのリニューアルについて

令和2年度より取り組んできたホームページのリニューアルは、従来ページの情報を新しく更新、新たに研修のページの作成、施設検索ページでは会員事業所を地区・実施事業から絞り込める形式となり、デザインも一新し、令和4年3/17に無事アップしました。

以上